

センターだより

第 205 号 2020. 4. 1
新潟市立総合教育センター
〒 959-0492 新潟市西蒲区旗屋 585 番地 1
TEL 0256-88-7444 Fax0256-88-7517
<http://www.netin.niigata.niigata.jp/>



教師は危険な職業，か

新潟市立総合教育センター
所長 小林 圭一

こんな問題がある。

牛 1 頭には，世界中の水分の何%が含まれていますか？

イギリスの名門，ケンブリッジ大学の入試問題である（*1）。これを解くには，次の知識が必要らしい。

- ・牛の平均体重（=500kg）
- ・ほ乳類の体重に対する水分含有量（=70%）
- ・地上の水量に対する海水の割合（=97%）
- ・地表における水の割合（=75%）
- ・地球の半径（=6400km）
- ・球の表面積の公式（ $= 4 \pi r^2$ ）
- ・海の深さの平均（=4000m）

これらを組み合わせて計算すると，答えは概算で「0.000000000000000025%」。

私はもちろん，手も足も出せなかった。

こんな問題もある。

次の（ ）には5字の「～める」という形の言葉が入ります。それぞれの（ ）に入る言葉を答えなさい。

- ① 連休でゆるんだ気分を（ める）
- ② 口げんかで
 相手をこてんぱんに（ める）
- ③ 不祥事で学校の評判を（ める）

こちらは，灘中学校の入試問題（*2）。つまり，小学6年生向けの問いである。先の問題と比べればまだ取っつきやすい気もするが，それでも咄嗟に答えは出なかった（正解は後述 *3）。

まあ，いずれも簡単とは言えない問題なのだが，何だかクイズのようでもあり，ちょっとウキウキしながら問題に対峙した。

入試問題に接すると，未来を担う子ども・若者にどんな力が求められているのか，おぼろげながら見えてくる。やはり，ただただ知識を獲得するだけでは足りないようだ。身に付けた知識を適切に使いこなすことまでが求められている。

「これ，外国の大学のだし県外の私立中のだし，特殊なケースでしょ」という声も聞こえてきそうだが，そう済ませてしまうのはどうか。この手の問題は，案外身近なところにも在る。

例えば，新潟県公立高校入学者選抜2日目の問題（学校独自問題の筆頭検査Aなど）をご覧いただきたい。これはもう明らかに，昭和世代が体験してきた問題より，ケンブリッジ大・灘中の問題に寄っている。

大村はま先生は「教師は，持ち前の知識でその日その日を過ごすことのできる危険な職業です」と述べたそう。子どもに求められる力が変わったのなら，私たち教職員の指導も変わらなければならないはずだ。さて，いかがか。

総合教育センターでは，子どもたちに今求められる力を踏まえ，令和2年度の研修を整えた。どうか活用いただきたい。

（*1）「オックスフォード&ケンブリッジ大学 世界一『考えさせられる』入試問題（ジョン・ファーンドン，河出文庫）より

（*2）「超難関中学のおもしろすぎる入試問題」（松本亘正，平凡社新書）より一部抜粋

（*3）正解は，①ひきし，②やりこ，③おとし

令和2年度 新潟市の教職員研修

～ 総合教育センターは、
学び続ける教職員を
全力でサポートします ～

本年度の講座数は172、ここではその一部を紹介します。

黄色い表紙の冊子「新潟市教職員研修案内」にて各講座が掲載されたページを示しましたので、併せてご参照ください。

多数のご参加をお待ちしています。

新たな新潟市教育ビジョンに謳われる事項について学びたい方へ

■ 主体的・対話的で深い学び

講座No.69 「深い学びの実現」(講師：國學院大学 教授 田村 学 様) <P-28>

■ 学級づくり・支持的風土づくり

講座No.100 「指導力のある教師がやっていること」
(講師：上越教育大学 教授 赤坂 真二 様) <P-36>

■ ICT教育

講座No.95 「小学校におけるプログラミング学習」全3班 <P-34>

学習評価の方法について学びたい方へ

■ 授業づくり講座 等

新学習指導要領の全面実施に伴う学習評価の方法について取り上げる講座も用意しました。

講座No.75 「社会科授業づくり」 8月27日

講座No.86 「外国語授業づくり」B班 5月28日

講座No.87 「道徳科授業づくり」 6月24日 など

教職大学院の授業に興味がある方へ

■ 教職大学院連携講座

新潟大学教職大学院の授業を、院生と共に受講できる講座が新設されました。

講座No.52 「生徒指導の課題と実践」 7月30日 <P-23>

講座No.53 「学級経営から学年経営」 9月9日 <P-24>

出張せずに自校で研修したい

■ 出前講座をご活用ください

<P-52>

- 教科研修から特別支援教育、ICT教育関連講座まで、全22講座を用意しました。
- 学校単位だけでなく、中学校区単位や関連教育団体からの要請にも応じます。
- 講座開始は、5月18日。(申込開始は4月6日、受諾結果の連絡は4月17日以降)

■ 研修講座ではないものの…

<P-51>

「学校で使えるデジタルコンテンツ」のご活用を！

- 平行四辺形の書き方のアニメーション教材、ALTによるReading付きの英文「桃太郎」など、すぐに使える楽しい教材が満載。
- この一年間のアクセスは、1万を越えています。
- まずは当センターHPをのぞいてみてください。